

知っておきたいワクチンの話題

静岡厚生病院 小児科 田中敏博
本康医院* 本康宗信

COVID-19 の流行に伴い、2019-20 の季節性インフルエンザの流行期が短かったと感じた方も多いと思います。春先の外出自粛から始まり、長梅雨、猛暑のため、家にこもり、ストレスも感じていた方が多かったはずですが、それでというわけではありませんが、带状疱疹が例年に比して多いという印象がありますが、いかがでしょうか。当院*では 2019 年 16 例(平均年齢 71.9 歳)に対し、2020 年 1~8 月で 22 例(平均年齢 70.8 歳)でした。日本では、成人の水痘带状疱疹ウイルスの抗体保有率は 90% 以上で、带状疱疹の発症リスクを有しています。特異的細胞性免疫は、年齢とともに低下することから、高齢者の带状疱疹の発症率は増加します¹⁾。高齢者の带状疱疹は、皮疹に気づかず、受診が遅くなりがちです。抗ウイルス剤や鎮痛剤を使用しても、長期に疼痛が続き、ADL を低下させることも少なくありません。带状疱疹の予防接種は、任意接種ということもあり、50 歳以上でも受けておられない方が結構いらっしゃいます。現在、本邦では、2 種類のワクチンが使用可能です。

表 1 带状疱疹ワクチンの特徴

ワクチン	乾燥弱毒生水痘ワクチン	シングリックス
製造販売	阪大微生物病研究会	グラクソ・スミスクライン
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
適応	水痘予防 50歳以上の带状疱疹予防	50歳以上の带状疱疹予防
接種方法	0.5ml/回 皮下注	0.5ml/回 2か月間隔で 2回筋注
接種不適	本剤アナフィラキシー既往 妊婦、一部の免疫不全	本剤アナフィラキシー既往

乾燥弱毒生水痘ワクチンは、2016 年 3 月に带状疱疹予防の適応が追加され、シングリックスは、2020 年 1 月に発売されましたので、周知されていないこともあると思います。両者の効果を直接比較した報告は現時点ではありませんが、シングリックスは、平均観察期間 3.2 年で有効性が 97.2%と高い効果が示されています²⁾。ただシングリックスは、ワクチンが高価なうえ、2 回接種となりますので、被接種者の状況に応じて選択すべきと思われます。

静岡県内では風疹の報告はほとんどありませんが、東京の週報を見ていると、2018 年から風疹の流行が続いています。COVID-19 ほどではありませんが、移動にて罹患する可能性もあります。期限(2019 年 3 月 15 日から 2022 年 3 月 31 日までに 1 回)が限られています。定期予防接種の機会がなかった 1962 年 4 月 2 日から 1979 年 4 月 1 日生まれの男性には、5 期として風疹の抗体検査と、その結果により MR ワクチンの接種が可能です。2019 年度クーポン券を使用した抗体検査実施者

の割合は全国で 20.8 %、予防接種実施割合は全国で 4.5%でした。静岡県では、抗体検査実施者は 48723 例、抗体検査実施者の割合は 19.4%と全国と比してやや低値でした。予防接種実施者は 10182 例で、陰性率は不明ですが、検査を受けた方の 2 割程度が 5 期の予防接種を受けています³⁾。

風疹の公費検査を当院*で受けた方は、2019 年 5 月から 2020 年 4 月までで 91 名でした。抗体価が低値の方は 34 名(37%)で、全員に MR ワクチンを接種しました。検査の時、風疹罹患歴、ワクチン接種歴を聞くのでまとめてみました(表 2)。風疹に罹ったことがあると申告した 23 名の内、6 名(26%)は抗体がありませんでした。ワクチン接種したと申告した 7 名の内、3 名(43%)は抗体価がありませんでした。このうち 2 名は MR ワクチンを 6 年以内に接種していました。ワクチンを接種しても 1 回だと効果は低いのはわかりますが、罹患歴の記憶は結構あてにならないと感じています。

表 2 2019.5-2020.4 風疹抗体検査結果

風疹の罹患申告と抗体結果				ワクチン接種申告と抗体結果			
	罹患	なし・不明		接種	なし・不明		
抗体あり	17	40	57	4	53	57	
抗体なし	6	28	34	3	31	34	
	23	68	91	7	84	91	

HPV ワクチンについては、2020 年 7 月に 9 価ワクチン(シルガード 9)が承認されました。発売は近々と伺っていますが、これでやっと世界で使用されているワクチンを使えるようになりました。積極的勧奨の差し控えに加えて、COVID-19 の流行による受診機会の減少もあり、こうした情報に疎くなっている市民が多いと思われます。HPV ワクチンについては、定期接種になっていることを忘れている保護者の方もいらっしゃいます。接種するかどうかは、保護者や個人の判断があると思いますが、ワクチンの存在については、情報提供をすることは必要と思います。

COVID-19 の話題が多くなっていますが、年長者でもワクチンで予防できる疾患を確認しておくことも必要と思います⁴⁾。尚、2020 年 10 月 1 日から、ワクチン接種間隔について、注射生ワクチンどうしを接種する場合に 27 日以上あける以外、その他のワクチンの組み合わせについては制限がなくなりますので、ご確認ください⁵⁾。

- 1) 中山久仁子 編:おとなのワクチン 南山堂 2019
- 2) Lal H, et al: Efficacy of an Adjuvanted Herpes Zoster Subunit Vaccine in Older Adults N Engl J Med . 2015 May 28;372(22):2087-96. PMID: 25916341
DOI: 10.1056/NEJMoa1501184
- 3) <https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/2020/rubella200722.pdf>
- 4) <https://tomoso.or.jp/blog/covid-52/>
- 5) <https://www.pmda.go.jp/files/000236076.pdf>